

(様式第 10)

奈 医 病 管 第 1 1 0 号
平成 2 6 年 1 0 月 5 日

厚生労働大臣 殿

開設者名 公立大学法人奈良県立医科大学
理事長 細井 裕司(印)

奈良県立医科大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 第の規定に基づき、平成 2 5 年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒634-8522 奈良県橿原市四条町 8 4 0
氏 名	公立大学法人奈良県立医科大学

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名 称

奈良県立医科大学附属病院

3 所在の場所

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 8 4 0	電話 (0744) 22-3051
------------------------------	-------------------

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

①医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、十六診療科名すべてを標榜
2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	④	無
内科と組み合わせた診療科名等		
1 呼吸器科 2 消化器科 3 循環器科 4 神経内科 5 6		
7 8 9 10 11 12		
13 14		
診療実績		

(注) 1 「内科」欄及び「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「リウマチ科」及び「アレルギー科」についても、「内科と組み合わせた診療科等」欄に記入すること。

(注) 3 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で

医療を提供している場合に記入すること。

(2) 外科

外科	㊦ ・ 無					
外科と組み合わせた診療科名						
1 心臓血管外科	2 呼吸器外科	3 小児外科	4 形成外科	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
診療実績						

(注) 1 「外科」欄及び「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「診療実績」欄については、医療法施行規則第六条の四第三項の規定により、他の診療科で医療を提供している場合に記入すること。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

①精神科	②小児科	③整形外科	④脳神経外科	⑤皮膚科	⑥泌尿器科	⑦産婦人科	8産科
9婦人科	⑩眼科	⑪耳鼻咽喉科	⑫放射線科	13放射線診断科	14放射線治療科	⑬麻酔科	⑭救急科

(注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科	㊦ ・ 無					
歯科と組み合わせた診療科名						
1 歯科口腔外科	2	3	4	5	6	7
歯科の診療体制						

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名について記入すること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1 病理診断科	2 放射線治療・核医学科	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21			

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
108床	9床	床	床	861床	978床

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

(平成 年 月 日現在)

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	511人	23.8人	534.8人	看 護 補 助 者	73人	診療エックス線技師	0人
歯 科 医 師	28人	1.0人	29.0人	理 学 療 法 士	19人	臨床検査技師	80人
薬 剤 師	57人	3.8人	60.8人	作 業 療 法 士	7人	衛生検査技師	1人
保 健 師	0人	0.0人	0.0人	視 能 訓 練 士	6人	検 査 そ の 他	0人
助 産 師	40人	1.9人	41.9人	義 肢 装 具 士	0人	あん摩マッサージ指圧師	1人
看 護 師	914人	27.8人	941.8人	臨 床 工 学 技 士	34人	医療社会事業従事者	22人
准 看 護 師	4人	0.5人	4.5人	栄 養 士	0人	その他の技術員	0人
歯 科 衛 生 士	4人	0.0人	4.0人	歯 科 技 工 士	2人	事 務 職 員	171人
管 理 栄 養 士	11人	0.0人	11.0人	診 療 放 射 線 技 師	49人	そ の 他 の 職 員	0人

- (注) 1 申請前半年以内のある月の初めの日における員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含まないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を、小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

(平成26年9月1日現在)

専門医名	人 数	専門医名	人 数
総合内科専門医	21人	眼科専門医	10人
外科専門医	38人	耳鼻咽喉科専門医	8人
精神科専門医	14人	放射線科専門医	27人
小児科専門医	17人	脳神経外科専門医	10人
皮膚科専門医	6人	整形外科専門医	26人
泌尿器科専門医	9人	麻酔科専門医	20人
産婦人科専門医	17人	救急科専門医	10人
		合 計	233人

- (注) 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	737.3人	16.5人	753.9人
1日当たり平均外来患者数	1367.0人	73.1人	1440.1人
1日当たり平均調剤数			2987.6剤
必要医師数			161人
必要歯科医師数			7人
必要薬剤師数			38人
必要(准)看護師数			427人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要（准）看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

9 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要			
集中治療室	510.5m ²	鉄筋コンクリート	病床数	23床	心電計	有・無
			人工呼吸装置	有・無	心細動除去装置	有・無
			その他の救急蘇生装置	有・無	ペースメーカー	有・無
無菌病室等	[固定式の場合] 床面積 263.6m ² [移動式の場合] 台数 台			病床数	21床	
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床積 67.9 m ² [共用室の場合] 共用する室名					
化学検査室	m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備) 尿検査システム 等			
細菌検査室	745.9m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備) 生化学自動分析システム 等			
病理検査室	m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備) 検体搬送システム 等			
病理解剖室	226.2m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備) 電動解剖ノクリンカットシステム 等			
研究室	1589.4m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備) 各種実験・研究装置 等			
講義室	460.4 m ²	鉄筋コンクリート	室数	2室	収容定員	人
図書室	1303.1m ²	鉄筋コンクリート	室数	5室	蔵書数	148,959冊程度

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
- 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

10 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

算定期間		平成25年4月1日～平成26年3月31日	
紹介率	74.4%	逆紹介率	43.9%
算出根拠	A：紹介患者の数	18,055人	
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数	11,457人	
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数	1,345人	
	D：初診の患者の数	26,088人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
- 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
- 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

該当なし

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	35人	・膿疱性乾癬	13人
・多発性硬化症	71人	・広範脊柱管狭窄症	5人
・重症筋無力症	81人	・原発性胆汁性肝硬変	89人
・全身性エリテマトーデス	232人	・重症急性膵炎	17人
・スモン	11人	・特発性大腿骨頭壊死症	82人
・再生不良性貧血	49人	・混合性結合組織病	33人
・サルコイドーシス	80人	・原発性免疫不全症候群	6人
・筋萎縮性側索硬化症	41人	・特発性間質性肺炎	18人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	219人	・網膜色素変性症	16人
・特発性血小板減少性紫斑病	70人	・プリオン病	4人
・結節性動脈周囲炎	66人	・肺動脈性肺高血圧症	18人
・潰瘍性大腸炎	237人	・神経線維腫症	22人
・大動脈炎症候群	25人	・亜急性硬化性全脳炎	人
・ビュルガー病	43人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・天疱瘡	29人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	7人
・脊髄小脳変性症	83人	・ライソゾーム病	5人
・クローン病	72人	・副腎白質ジストロフィー	人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	人
・悪性関節リウマチ	22人	・脊髄性筋委縮症	2人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	337人	・球脊髄性筋委縮症	3人
・アミロイドーシス	21人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	19人
・後縦靭帯骨化症	71人	・肥大型心筋症	23人
・ハンチントン病	3人	・拘束型心筋症	人
・モヤモヤ病(ウリス動脈輪閉塞症)	54人	・ミトコンドリア病	6人
・ウェゲナー肉芽腫症	8人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	2人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	100人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	45人	・黄色靭帯骨化症	7人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	110人

2108人

511人

計

2619人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・ウイルス疾患指導料	・高度難聴指導管理料
・糖尿病合併症管理料	・がん性疼痛緩和指導管理料
・がん患者カウンセリング料	・外来緩和ケア管理料
・移植後患者指導管理料	・糖尿病透析予防指導管理料
・外来放射線照射診療料	・地域連携診療計画管理料
・ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	・がん治療連携計画策定料
・がん治療連携管理料	・認知症専門診断管理料
・肝炎インターフェロン治療計画料	・薬剤管理指導料
・医療機器安全管理料1	・医療機器安全管理料2
・医療機器安全管理料(歯科)	・歯科治療総合医療管理料
・造血器腫瘍遺伝子検査	・HPV核酸検出
・検体検査管理加算(Ⅰ)	・検体検査管理加算(Ⅳ)
・植込型心電図検査	・時間内歩行試験
・胎児心エコー法	・ヘッドアップティルト試験
・皮下連続式グルコース測定	・長期継続頭蓋内脳波検査
・神経学的検査	・補聴器適合検査
・小児食物アレルギー負荷検査	・内服・点滴誘発試験
・センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)	・画像診断管理加算1
・画像診断管理加算2	・CT撮影及びMRI撮影
・冠動脈CT撮影加算	・外傷全身CT加算
・心臓MRI撮影加算	・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
・外来化学療法加算1	・無菌製剤処理料
・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	・運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
・呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	・がん患者リハビリテーション料
・認知療法・認知行動療法	・精神科ショート・ケア「小規模なもの」
・抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	・医療保護入院等診療料

・エタノールの局所注入(甲状腺に対するもの)	・エタノールの局所注入(副甲状腺に対するもの)
・透析液水質確保加算1	・一酸化窒素吸入療法
・歯科技工加算	・皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。)
・腫瘍脊椎骨全摘術	・脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
・人工内耳植込術	・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に係るものに限る。)
・乳がんセンチネルリンパ節加算1、乳がんセンチネルリンパ節加算2	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・経皮的中隔心筋焼灼術	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術	・両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
・植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極除去術(レーザーシースを用いるもの)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術
・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	・補助人工心臓
・経皮的大動脈遮断術	・ダメージコントロール手術
・腹腔鏡下肝切除術	・生体部分肝移植術
・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
・腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	・同種死体腎移植術
・生体腎移植術	・膀胱水圧拡張術
・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	・人工尿道括約筋植込・置換術
・医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(医科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	・輸血管管理料 I
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	・広範囲顎骨支持型装置埋入手術
・麻酔管理料(I)	・麻酔管理料(II)
・放射線治療専任加算	・外来放射線治療加算
・高エネルギー放射線治療	・強度変調放射線治療(IMRT)
・画像誘導放射線治療加算(IGRT)	・体外照射呼吸性移動対策加算
・定位放射線治療	・定位放射線治療呼吸移動対策加算
・保険医療機関間の連携による病理診断	・テレパソロジーによる術中迅速細胞診
・病理診断管理加算	・クラウン・ブリッジ維持管理料
・歯科矯正診断料	・顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)
・	・
・	・

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・乳がんセンチネルリンパ節加算2	・
・強度変調放射線治療(IMRT)	・
・超音波骨折治療法	・
・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・
・インプラント義歯	・
・腹腔鏡補助下腓体尾部切除・核出術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	概ね1, 2週間に1回
剖 検 の 状 況	剖検症例数 29例 / 剖部検率 5.60%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
神経系腫瘍幹細胞の放射線抵抗性と分化に対する重粒子線照射の影響	長谷川 正俊	放射線腫瘍医学	2,210,000	補	文部科学省
鉄の酸化ストレスによる子宮内膜症のがん化機序の解明とモデル動物の樹立	小林 浩	産婦人科学	2,600,000	補	文部科学省
肺高血圧-右心不全発症における新規TMEM100遺伝子の病態生理的意義の解明	斎藤 能彦	第一内科学	11,570,000	補	文部科学省
自己細胞移植による次世代型血友病A治療の創出	嶋 緑倫	小児科学	5,590,000	補	文部科学省
臓器再生・移植医療を目指したiPS腸管を用いた機能的臓器の臓器分化誘導法の開発	山田 高嗣	消化器・総合外科学	6,630,000	補	文部科学省
iPS腸管作製技術を応用した難治性腸疾患に対する新たな腸管再生・移植医療への挑戦	中島 祥介	消化器・総合外科学	6,370,000	補	文部科学省
再生医療技術を用いた同種骨移植の再活性化に関する研究	田中 康仁	整形外科	910,000	補	文部科学省
全脳虚血に対するβブロッカーの脳保護に関する研究	井上 聡己	集中治療部	650,000	補	文部科学省
脊髄虚血後のミクログリア活性化制御による神経保護効果に関する検討	川口 昌彦	麻酔科学	1,040,000	補	文部科学省
慢性肝疾患進展制御法の確立:効果予測に基づく個別化医療	吉治 仁志	第三内科学	1,430,000	補	文部科学省
エンドトキシン・自然免疫系を介する腸肝相の解明	福井 博	第三内科学	1,690,000	補	文部科学省
肺胞壁断裂の機序解明への新たなアプローチ:加齢による肺の力学機能低下を探索	友田 恒一	第二内科学	1,820,000	補	文部科学省
呼吸不全、肥満低換気症候群における急性増悪は低酸素化学感受性の低下が関与する	木村 弘	第二内科学	1,300,000	補	文部科学省
妊娠中に特有な後天性・血栓性微小血管障害の分子病態とその制御機構解析	藤村 吉博	輸血部	1,560,000	補	文部科学省
トロンボモジュリンによる重症新生児仮死治療の基礎的研究	高橋 幸博	NICU	1,820,000	補	文部科学省
薬剤によるcAMP濃度上昇、CREB活性化と皮膚および神経系細胞のDNA修復亢進	小林 信彦	皮膚科学	1,430,000	補	文部科学省
GVHDを病態モデルとして利用したDIHSにおけるHHV-6再活性化機序の解明	浅田 秀夫	皮膚科学	1,040,000	補	文部科学省
拡散テンソル線維解析とサポートベクトルマシンによるアルツハイマー病の早期診断	田岡 俊昭	中央放射線部	650,000	補	文部科学省
カルパイン阻害剤による心保存後の虚血再灌流障害予防効果に関する研究	吉川 義朗	胸部・心臓血管外科学	1,040,000	補	文部科学省
独創的な組織工学技術を用いた人工気管作成の試み	内藤 洋	胸部・心臓血管外科学	1,300,000	補	文部科学省
再生医療技術を応用した四肢の拘縮性偽関節の治療に関する研究	面川 庄平	整形外科	1,560,000	補	文部科学省
開頭手術における運動誘発電位モニタリングに関する検討	阿部 龍一	中央手術部	650,000	補	文部科学省
発現タンパクの機能制御に基づいた婦人がんの分子標的治療戦略	古川 直人	産婦人科学	1,430,000	補	文部科学省
羊水塞栓症の致死的原因における胎便の役割を解明する	大井 豪一	産婦人科学	650,000	補	文部科学省
頭頸部癌の浸潤・転移におけるEMTによる癌幹細胞活性化機構の解明	太田 一郎	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,430,000	補	文部科学省
早期荷重インプラントにおけるオッセオインテグレーション獲得のための微小動揺の閾値	村上 和宏	口腔外科学	260,000	補	文部科学省
慢性閉塞性肺疾患に対する新規栄養療法の開発:進行抑制から発症予防までをめざして	吉川 雅則	第二内科学	1,560,000	補	文部科学省
慢性閉塞性肺疾患・表現型規定因子の探求-日本比較研究からの発信	山本 佳史	第二内科学	2,080,000	補	文部科学省
第Ⅷ因子活性化・不活性化機構の解明と新規凝固・抗凝固薬への応用に関する基礎的研究	野上 恵嗣	小児科学	1,430,000	補	文部科学省
第Ⅴ因子の抗凝固機能と小児血栓性疾患との関連についての基礎的研究	荻原 建一	小児科学	1,300,000	補	文部科学省
GVHDモデルマウスにおける細胞障害性T細胞を制御する転写因子の同定	宮川 史	皮膚科学	1,560,000	補	文部科学省
統合失調症における補体制御因子機能とシナプスプルーニング機構解析	岸本 年史	精神医学	2,080,000	補	文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
脳梗塞後うつ病に対する客観的指標の確立	安野 史彦	精神医学	1,820,000	補 委	文部科学省
進行肺癌に対するIVR技術を駆使した新規治療法の開発	田中 利洋	放射線医学	1,430,000	補 委	文部科学省
消化器癌における腫瘍特異的メモリー細胞能動的誘導法の開発	庄 雅之	消化器・総合外科学	1,560,000	補 委	文部科学省
担がん患者の骨微小環境の解析と間葉系幹細胞の病態への動的関与	城戸 顕	整形外科	1,170,000	補 委	文部科学省
地域高齢者の夜間頻尿が睡眠に及ぼす影響に関する研究	平山 暁秀	泌尿器科学	1,560,000	補 委	文部科学省
多発性嚢胞腎の細胞マトリックス接着応答とエピジェネティクス修飾による治療法の研究	石橋 道男	泌尿器科学	1,170,000	補 委	文部科学省
卵巣明細胞癌におけるDNAチェックポイント機構制御の解明と新規治療戦略の構築	重富 洋志	産婦人科学	1,690,000	補 委	文部科学省
卵巣明細胞癌の抗癌剤耐性克服による新規治療法の開発	金山 清二	MFICU	1,690,000	補 委	文部科学省
高齢者の視機能と眼疾患における全身因子および色素上皮由来因子の関与	緒方 奈保子	眼科学	1,950,000	補 委	文部科学省
ハイドロゲルレンズフィル後の屈折、調節の評価	松浦 豊明	眼科学	2,210,000	補 委	文部科学省
組織工学と多能性幹細胞の腸管分化誘導技術を融合した新しい腸管移植法の開発	金廣 裕道	消化器・総合外科学	1,560,000	補 委	文部科学省
敗血症に対するADAMTS13の効果	西尾 健治	総合医療学	2,210,000	補 委	文部科学省
即時・早期荷重インプラントの周囲骨の治癒にオーバーロードが及ぼす影響	杉浦 勉	口腔外科学	1,560,000	補 委	文部科学省
マイクロRNAの制御を介した新たな口腔癌治療法の開発	山本 一彦	口腔外科学	1,560,000	補 委	文部科学省
上顎の形成過程におけるWntシグナリングの役割	川上 正良	口腔外科学	1,690,000	補 委	文部科学省
周術期医療のクオリティ・インディケーターとしての麻酔満足度尺度の開発	田中 優	中央手術部	1,690,000	補 委	文部科学省
がん放射線治療の均填化のためのモバイル遠隔教育システムの構築	玉本 哲郎	放射線腫瘍医学	2,080,000	補 委	文部科学省
光学ナノパーティクルによる単球標識とOCTを利用した不安定プラーク診断法の開発	上村 史朗	第一内科学	1,950,000	補 委	文部科学省
可溶性Flt-1のCKD関連心不全における役割と肺水腫発症抑制効果の検討	竹田 征治	第一内科学	2,990,000	補 委	文部科学省
動脈分岐および成体血管新生におけるTMEM100分子の機能的意義の解明	染川 智	第一内科学	2,340,000	補 委	文部科学省
自己食食空胞性ミオパチーにおけるオートファジー分子機構の病態関与の解明	杉江 和馬	神経内科学	2,210,000	補 委	文部科学省
造血幹細胞移植後の致死性疾患である血栓性微小血管障害症の新規診断法と治療法の開発	松本 雅則	輸血部	1,950,000	補 委	文部科学省
社会経験依存的に発達する前頭前野の興奮性神経回路は治療の手がかりとなるか	芳野 浩樹	精神医学	2,470,000	補 委	文部科学省
コラーゲンゲル内での三次元培養によるES細胞から心筋細胞への効率的な分化誘導	谷口 繁樹	胸部・心臓血管外科学	1,300,000	補 委	文部科学省
Ischemic Postconditioning に関する電気生理学的検討	中川 一郎	脳神経外科学	1,690,000	補 委	文部科学省
再生医療技術に応用した血管付き人工骨による四肢偽関節の治療に関する研究	村田 景一	整形外科	2,080,000	補 委	文部科学省
心臓血管手術中におけるレーザーベックル法による眼血流測定と術後視機能障害の検討	林 浩伸	麻酔科学	1,690,000	補 委	文部科学省
内服可能な大豆タンパクペプチドによる卵巣がん分子標的抗腫瘍薬の開発	春田 祥治	MFICU	1,560,000	補 委	文部科学省
卵巣明細胞癌の細胞周期チェックポイント機構修飾による新規治療法の解明	吉田 昭三	産婦人科学	2,080,000	補 委	文部科学省
平衡リハビリテーションにおける感覚代行技術の実用化に向けた基礎研究	山中 敏彰	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	2,210,000	補 委	文部科学省
OSASの多様性に対応した個別化治療の構築—薬物療法の可能性の探索—	山内 基雄	第二内科学	1,430,000	補 委	文部科学省
子宮頸管粘液を用いた新規妊娠高血圧症候群予知マーカーの開発	常見 泰平	産婦人科学	910,000	補 委	文部科学省
口腔がんにおける遺伝子修復機構を標的とした抗がん剤増感の研究	桐田 忠昭	口腔外科学	2,080,000	補 委	文部科学省
性差を呈する家族性拡張型心筋症とモデルマウスを対象にした性差誘因機序の解明	斎藤 能彦	第一内科学	3,770,000	補 委	文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
羊水特異物質を用いた羊水塞栓症診断法の開発	小林 浩	産婦人科学	2,340,000	補 委	文部科学省
難治性卵巣明細胞癌に対するDNA修復異常に着目した薬剤耐性の克服	赤坂 珠理晃	産婦人科学	2,730,000	補 委	文部科学省
心臓MRIによるミトコンドリア心筋症の病態解明	岡山 悟志	第一内科学	1,820,000	補 委	文部科学省
骨導超音波補聴器の実用化に向けた語音聴力の検討	山下 哲範	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,430,000	補 委	文部科学省
軟骨伝導を用いた新しい補聴器の開発	西村 忠己	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	910,000	補 委	文部科学省
視運動性眼球運動に関与する神経機構の解明ー遺伝子工学的アプローチー	清水 直樹	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	650,000	補 委	文部科学省
小児難治性てんかんにおける脳形成異常発生病態解明のための生物化学的研究	榊原 崇文	小児科学	1,690,000	補 委	文部科学省
時間的・空間的遺伝子発現システムと環境要因操作による統合失調症モデルマウスの開発	深見 伸一	精神医学	2,080,000	補 委	文部科学省
MRIの分子画像を用いた肝腫瘍に対する分子標的治療薬の早期治療効果診断	西尾福 英之	放射線医学	1,040,000	補 委	文部科学省
膵癌におけるHMGB-1の役割解明と新規標的治療の開発	赤堀 宇広	消化器・総合外科学	1,690,000	補 委	文部科学省
内在性神経幹細胞を利用した脳静脈虚血治療の研究	竹島 靖浩	脳神経外科学	1,430,000	補 委	文部科学省
オピオイドが癌細胞の抗がん剤感受性を低下させるか?	瓦口 至孝	麻酔科学	1,430,000	補 委	文部科学省
新しい音伝導ルート(軟骨伝導)を用いた両耳装用補聴器の開発	下倉 良太	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,430,000	補 委	文部科学省
統合失調症患者に対する認知機能リハビリテーション用ソフトの効果検討	松田 康裕	精神医学	650,000	補 委	文部科学省
近赤外線スペクトロスコピーを用いた統合失調症発症予測因子の検討	太田 豊作	精神医学	1,040,000	補 委	文部科学省
焦点切除術における高周波振動を含むセボフルラン賦活術中皮質脳波の有用性	田村 健太郎	脳神経外科学	2,860,000	補 委	文部科学省
光学学診断を応用した去勢抵抗性前立腺癌の予後予測	穴井 智	泌尿器科学	1,170,000	補 委	文部科学省
即時荷重インプラントにおいて骨結合を阻害する微小動揺の閾値の解明	堀田 聡	口腔外科学	1,430,000	補 委	文部科学省
口腔がんにおける酸素中性子捕捉療法後の細胞死メカニズムの解明	山川 延宏	口腔外科学	1,430,000	補 委	文部科学省
抗癌剤による味神経障害に起因する味覚障害の発生機序の解明と治療法の開発	青木 久美子	口腔外科学	1,690,000	補 委	文部科学省
変形性膝関節症用硬性装具、CBプレースの効果に関する研究	吉本 清巳	総合医療学	2,080,000	補 委	文部科学省
呼吸器機能障害の身体障害認定に関する研究	木村 弘	第二内科学	1,755,000	補 委	厚生労働省
難治性骨折(偽関節)に対するヒト骨髄細胞シートを用いた低侵襲治療手技の開発に関する研究	上羽 智之	整形外科学	4,165,000	補 委	厚生労働省
血友病とその治療に伴う合併症の克服に関する研究	嶋 緑倫	小児科学	19,500,000	補 委	厚生労働省
NO口腔癌における選択的頸部郭清術とセンチネルリンパ節ナビゲーション手術の無作為比較試験	上村 裕和	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	200,000	補 委	厚生労働省
間接鏡視下自己骨髄間葉系幹細胞移植による間接軟骨欠損修復・多施設共同、非盲検、ランダム化、並行比較試験	田中 康仁	整形外科学	4,000,000	補 委	厚生労働省
精神疾患患者に対する早期介入とその普及啓発に関する研究	岸本 年史	精神医学	400,000	補 委	厚生労働省
成人の重症肺炎サーベイランス構築に関する研究	笠原 敬	感染症センター	1,200,000	補 委	厚生労働省
特発性心筋症に関する調査研究	斎藤 能彦	第一内科学	1,000,000	補 委	厚生労働省
呼吸不全に関する調査研究	木村 弘	第二内科学	720,000	補 委	厚生労働省
門脈血行異常症に関する調査研究	福井 博	第三内科学	350,000	補 委	厚生労働省
スモンに関する調査研究	上野 聡	神経内科学	700,000	補 委	厚生労働省
希少難治性筋疾患に関する調査研究	杉江 和馬	神経内科学	5,000,000	補 委	厚生労働省
重症多形滲出性紅斑に関する調査研究	浅田 秀夫	皮膚科学	2,500,000	補 委	厚生労働省
血液凝固異常症に関する調査研究	藤村 吉博	輸血部	6,000,000	補 委	厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
標準的治療の確立が望まれる難治性疾患に対する新規治療法の開発	藤本 清秀	泌尿器科学	300,000	補 委 厚生労働省
BPSDの症状評価法および治療法の開発と脳内基盤解明を目指した総合的研究	安野 史彦	精神医学	1,000,000	補 委 厚生労働省
科学的根拠に基づく輸血がトランの策定等に関する研究	松本 雅則	輸血部	400,000	補 委 厚生労働省
血栓性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの第II相医師主導治験	藤村 吉博	輸血部	300,000	補 委 厚生労働省
血栓性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの第II相医師主導治験	松本 雅則	輸血部	300,000	補 委 厚生労働省
緩和IVRIに関する研究	穴井 洋	放射線医学	1,000,000	補 委 独立行政法人 国立がん研究センター
治験の実施に関する研究[エブレノン]	斎藤 能彦	第一内科学	1,000,000	補 委 (公社)治験促進センター
治験の実施に関する研究[ブリリアントブルー-G250]	緒方 奈保子	眼科学	1,600,000	補 委 (公社)治験促進センター
糖尿病患者の心血管疾患予防の最適化に資する基礎データの蓄積	斎藤 能彦	第一内科学	1,000,000	補 委 独立行政法人 国立循環器病研究センター
バイオマーカー・予後データ解析	斎藤 能彦	第一内科学	500,000	補 委 独立行政法人 国立循環器病研究センター
認知症に関与する生物学的因子の分析と評価	安野 史彦	精神医学	200,000	補 委 独立行政法人 国立循環器病研究センター
新構造の振動子を用いた世界初の軟骨伝導による補聴器の開発	細井 裕司	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	2,304,713	補 委 経済産業省
平衡・運動機能に対する平衡代行システムの効果検証と実用化	山中 敏彰	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,110,000	補 委 独立行政法人 科学技術振興機構
分子シミュレーションにより設計された新規ペプチド薬の抗腫瘍実験	小林 浩	産婦人科学	1,700,000	補 委 独立行政法人 科学技術振興機構
外耳道閉鎖症に適用可能な軟骨伝導補聴器の開発	西村 忠己	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,700,000	補 委 独立行政法人 科学技術振興機構
自殺未遂者等に心理教育を実施し、退院後に問題解決を図るために適切な社会資源と連携するケースマネジャーを養成し、再発を防止する	岸本 年史	精神医学	6,893,000	補 委 奈良県
伊賀・奥宇陀地域脳神経疾患医療体制整備に関する調査	中瀬 裕之	脳神経外科学	12,000,000	補 委 三重県 名張市
クモ膜下出血後の遅発性脳虚血におけるADAMTS13の病態生理学的意義とその治療応用についての検討	藤岡 政行	救急医学	500,000	補 委 (公財)沖中記念成人病研究所
新規小胞体膜蛋白の動脈化および肺高血圧症における意義の解明	染川 智	第一内科学	200,000	補 委 (公財)日本応用酵素協会
動脈発生に必須の新規膜蛋白の分子機序と病態における意義の解明	染川 智	第一内科学	1,000,000	補 委 (公財)日本心臓財団
新規小胞体膜蛋白の動脈化および肺高血圧症における意義の解明	染川 智	第一内科学	350,000	補 委 (公財)日本応用酵素協会
抗動脈硬化因子可溶性F1+1による血管内皮保護を介した慢性腎臓病関連動脈硬化症の抑制	竹田 治	第一内科学	2,000,000	補 委 (公財)武田科学振興財団
オリゴデントロサイト機能とシナプス形成	牧野段 学	精神医学	2,000,000	補 委 (公財)武田科学振興財団
プロテインCおよびプロテインSによる凝固第VIII因子の制御機構の解明および新規血友病治療製剤への応用	武山 雅博	小児科学	1,100,000	補 委 (公財)母子健康協会
細胞シートと微小血管外科を応用した人工骨内の3次元血管網構築	清水 陸昌	整形外科	1,000,000	補 委 (公財)テルモ科学技術振興財団
				補 委

小計
25
計
126

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを入記すること。
 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を入記すること。
 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を入記すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	発表者の所属	題名	雑誌名
1	Kobayashi H, Uekuri C, Akasaka J, Ito F, Shigemitsu A, Koike N, Shigetomi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	The biology of uterine sarcomas: A review and update.	Molecular and clinical oncology. 1(4), 599-609, 2013
2	Tomoda K(1), Kubo K(2), Hino K(3), Kondoh Y(3), Nishii Y(4), Koyama N(1), Yamamoto Y(1), Yoshikawa M(1), Kimura H(1)	(1)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University. (2)Laboratory Animal Research Center, Nara Medical University (3)Nutrition Research Laboratory, Otsuka Pharmaceutical Factory, Inc. (4)Faculty of Health Science, Kio University	Branched-chain amino acid-rich diet improves skeletal muscle wasting caused by cigarette smoke in rats.	The Journal of toxicological sciences. 39(2), 331-7, 2014
3	Murata K(1), Omokawa S(1), Shimizu T(1), Nakanishi Y(1), Kawamura K(2), Yajima H(2), Tanaka Y(1)	(1)Department of Orthopaedic Surgery, Nara Medical University (2)Limb Trauma Center, Nara City Hospital	Risk factors for dislocation of the ulnar nerve after simple decompression for cubital tunnel syndrome.	Hand surgery. 19(1), 13-8, 2014
4	Kobayashi H, Imanaka S, Nakamura H, Tsuji A.	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Understanding the role of epigenomic, genomic and genetic alterations in the development of endometriosis (review).	Molecular medicine reports. 9(5), 1483-505, 2014
5	Morito H(1), Ogawa K(1), Fukumoto T(1), Kobayashi N(1), Morii T(2), Kasai T(3), Nonomura A(3), Kishimoto T(4), Asada H(1)	(1)Department of Dermatology, Nara Medical University School of Medicine (2)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University School of Medicine (3)Department of Diagnostic Pathology, Nara Medical University School of Medicine (4)Department of Psychiatry, Nara Medical University School of Medicine	Increased ratio of FoxP3+ regulatory T cells/CD3+ T cells in skin lesions in drug-induced hypersensitivity syndrome/drug rash with eosinophilia and systemic symptoms.	Clinical and experimental dermatology. 39(3), 284-91, 2014
6	Migita K, Takayama T, Matsumoto S, Wakatsuki K, Tanaka T, Ito M, Nakajima Y.	Department of Surgery, Nara Medical University	Impact of bacterial culture positivity of the drainage fluid during the early postoperative period on the development of intra-abdominal abscesses after gastrectomy.	Surgery today. 2014
7	Iwakoshi S(1), Ichihashi S(2), Higashiura W(1), Itoh H(1), Sakaguchi S(1), Tabayashi N(3), Uchida H(1), Kichikawa K(1).	(1)Department of Radiology, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Medical University (3)Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University	A decade of outcomes and predictors of sac enlargement after endovascular abdominal aortic aneurysm repair using zenith endografts in a Japanese population.	Journal of vascular and interventional radiology : JVIR. 25(5), 694-701, 2014
8	Seki T, Fujioka M, Fukushima H, Matsumori H, Maegawa N, Norimoto K, Okuchi K.	Department of Emergency and Critical Care Medicine, Nara Medical University	Regional tissue oxygen saturation measured by near-infrared spectroscopy to assess the depth of burn injuries.	International journal of burns and trauma. 4(1), 40-4, 2014

9	Kobayashi H(1), Higashiura Y(2), Koike N(2), Akasaka J(2), Uekuri C(2), Iwai K(2), Niino E(2), Morioka S(2), Yamada Y(2).	(1)Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University (2)Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Genes Downregulated in Endometriosis Are Located Near the Known Imprinting Genes.	Reproductive sciences (Thousand Oaks, Calif.). 21(8), 966–972, 2014
10	Ichihashi S(1), Hashimoto T(2), Iwakoshi S(1), Kichikawa K(1)	(1)Department of Radiology, Nara Medical University (2)Product Development Strategy HQ Technology Development Department, Omron Healthcare Co, Ltd.	Validation study of automated oscillometric measurement of the ankle–brachial index for lower arterial occlusive disease by comparison with computed tomography angiography.	Hypertension research. 37(6), 591–4, 2014
11	Yamashita M, Nishi T, Hasegawa T, Ogata N	Department of Ophthalmology, Nara Medical University	Response of serous retinal pigment epithelial detachments to intravitreal aflibercept in polypoidal choroidal vasculopathy refractory to ranibizumab.	Clinical ophthalmology (Auckland, N.Z.). 8, 343–6, 2014
12	Miura S(1), Ohno Y(2), Kimura H(3), Kichikawa K(4)	(1)Department of Radiology, Nara Medical University (2)Advanced Biomedical Imaging Research Center, Kobe University Graduate School of Medicine; Division of Functional and Diagnostic Imaging Research, Department of Radiology, Kobe University Graduate School of Medicine (3)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University (4)Department of Radiology, Nara Medical University	Quantitative lung perfused blood volume imaging on dual–energy CT: capability for quantitative assessment of disease severity in patients with acute pulmonary thromboembolism.	Acta radiologica (Stockholm, Sweden : 1987),. 2014
13	Shimokura R(1), Matsui T(2), Takaki Y(3), Nishimura T(4), Yamanaka T(4), Hosoi H(4)	(1)Department of Otorhinolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University (2)Life Science Centre of Tsukuba Advanced Research Alliance, University of Tsukuba (3)Department of Classroom Management, Faculty of Education of Future Generations, International Pacific University (4)Department of Otorhinolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University	Evaluation of speech intelligibility in short–reverberant sound fields.	Auris, nasus, larynx. 41(4), 343–9, 2014
14	Masada T(1), Tanaka T(1), Sakaguchi H(2), Nakagomi M(3), Miura Y(3), Hidaka T(4), Sato Y(5), Sato T(6), Inoue M(7), Furuich K(8), Nishiofuku H(1), Kichikawa K(1)	(1)Department of Radiology, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Prefectural Mimuro Hospital (3)Department of Radiology, Saiseikai Suita Hospital (4)Department of Radiology, Shitennoji Hospital (5)Department of Diagnostic and Interventional Radiology, Aichi Cancer Center Hospital (6)Department of Radiology, Nara Prefectural Mimuro Hospital; Department of Diagnostic and Interventional Radiology, Aichi Cancer Center Hospital (7)Department of Radiology, Nara Prefectural Nara Hospital (8)Department of Radiology, Higashi Osaka City General Hospital	Coils versus gelatin particles with or without intraarterial antibiotics for partial splenic embolization: a comparative evaluation.	Journal of vascular and interventional radiology : JVIR. 25(6), 852–8, 2014

15	Omokawa S(1), Iida A(1), Fujitani R(2), Onishi T(3), Tanaka Y(3)	(1)Department of Orthopedic Surgery, Nara Medical University ; Department of Orthopedic Surgery, Ishinkai-Yao General Hospital (2)Department of Orthopedic Surgery, Ishinkai-Yao General Hospital (3)Department of Orthopedic Surgery, Nara Medical University	Radiographic Predictors of DRUJ Instability with Distal Radius Fractures.	Journal of wrist surgery. 3(1), 2-6, 2014
16	Koizumi T(1), Nishimura T(2), Yamashita A(1), Yamanaka T(1), Imamura T(3), Hosoi H(1)	(1)Department of Otorhinolaryngology and Head & Neck Surgery, Nara Medical University (2)Department of Otorhinolaryngology and Head & Neck Surgery, Nara Medical University (3)Department of Public Health, Health Management and Policy, Nara Medical University	Residual inhibition of tinnitus induced by 30-kHz bone-conducted ultrasound.	Hearing research. 310, 48-53, 2014
17	Sawa N(1), Kataoka H(1), Kiriya T(1), Izumi T(1), Taoka T(2), Kichikawa K(2), Ueno S(1)	(1)Department of Neurology, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Medical University	Cerebellar dentate nucleus in progressive supranuclear palsy.	Clinical neurology and neurosurgery. 118, 32-6, 2014
18	Yamauchi M(1), Jacono FJ(2), Fujita Y(1), Kumamoto M(1), Yoshikawa M(1), Campanaro CK(2), Loparo KA(3), Strohl KP(2), Kimura H(1)	(1)Second Department of Internal Medicine (Department of Respiratory Medicine), Nara Medical University (2)Division of Pulmonary, Critical Care and Sleep Medicine, Case Western Reserve University and Louis Stokes Cleveland VA Medical Center 3. Department of Electrical Engineering and Computer Science, Case Western Reserve University	Effects of environment light during sleep on autonomic functions of heart rate and breathing.	Sleep & breathing = Schlaf & Atmung. 2014
19	Ichihashi S, Higashiura W, Itoh H, Sakaguchi S, Kichikawa K	Department of Radiology, Nara Medical University	Intravascular Ultrasound Assessment of Acute Expansion of the Balloon-expandable Stent in Heavy Calcified Iliac Artery Lesions or in Lesions Resistant to Dilatation by a Self-expanding Stent.	Annals of vascular surgery. 28(6), 1449-55, 2014
20	Matsuda Y(1), Sato S(4), Iwata K(7), Furukawa S(5), Hatsuse N(3), Watanabe Y(3), Anzai N(6), Kishimoto T(2), Ikebuchi E(3)	(1)Department of Psychiatry, Nara Medical University School of Medicine; Department of Psychiatry, Teikyo University School of Medicine (2)Department of Psychiatry, Nara Medical University School of Medicine (3)Department of Psychiatry, Teikyo University School of Medicine (4)Department of Psychiatric Rehabilitation, National Institute of Mental Health, National Center of Neurology and Psychiatry (5)Department of Rehabilitation, Faculty of Medicine, The University of Tokyo (6)National Center of Neurology and Psychiatry, National Center Hospital (7)Center for Clinical Research and Development Initiative, Osaka Psychiatric Medical Center	Effects of risperidone and aripiprazole on neurocognitive rehabilitation for schizophrenia.	Psychiatry and clinical neurosciences. 68(6), 425-31, 2014

21	Sakan H(1), Nakatani K(2), Asai O(1), Imura A(3), Tanaka T(3), Yoshimoto S(1), Iwamoto N(4), Kurumatani N(5), Iwano M(6), Nabeshima Y(3), Konishi N(7), Saito Y(8)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Pathology, Nara Medical University (3)Department of Pathology and Tumor Biology, Kyoto University Graduate School of Medicine (4)Department of Urology, Tojinkai Hospital (5)Departments of Community Health and Epidemiology, Nara Medical University (6)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Division of Nephrology, Department of General Medicine, Faculty of Medical Sciences, University of Fukui (7)Department of Pathology, Nara Medical University (8)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine for Blood Pressure, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan.	Reduced renal alpha-Klotho expression in CKD patients and its effect on renal phosphate handling and vitamin D metabolism.	PloS one. 9(1), e86301, 2014
22	Kataoka H(1), Tanaka N(2), Saeki K(3), Kiriyama T(1), Ueno S(1)	(1)Department of Neurology, Nara Medical University (2)Central Research Laboratory, Daiwa House Industry Co., Ltd. (3)Department of Community Health and Epidemiology, Nara Medical University	Low frontal assessment battery score as a risk factor for falling in patients with Hoehn-Yahr Stage III Parkinson's disease: a 2-year prospective study.	European neurology. 71(3-4), 187-92, 2014
23	Matsuda R(1), Moritz-Gasser S(2), Duvaux S(2), Fernández Coello A(3), Martinoni M(4), Duffau H(5)	(1)Department of Neurosurgery, Nara Medical University (2)Department of Neurology, Hôpital Gui de Chauliac, Montpellier University Medical Center ; Department of Neurosurgery, Hôpital Gui de Chauliac, Montpellier University Medical Center (3)Department of Neurology, Neurosurgery, Hospital Universitario de Bellvitge, L' Hospitalet de Llobregat, Barcelona, Spain (4)Department of Neurosurgery, IRCCS, Bellaria Hospital (5)Department of Neurosurgery, Hôpital Gui de Chauliac, Montpellier University Medical Center ; INSERM U1051, Team "Plasticity of the central nervous system, human stem cells and glial tumors", Institute for Neurosciences of Montpellier, Montpellier University Medical Center ; Department of Neurosurgery, Gui de Chauliac Hospital, CHU Montpellier	The persistent crucial role of the left hemisphere for language in left-handers with a left low grade glioma: a stimulation mapping study.	Acta neurochirurgica. 156(4), 661-70; discussion 670, 2014
24	Yamamoto K, Matsusue Y, Horita S, Murakami K, Ueyama Y, Sugiura T, Kirita T	Oral and Maxillofacial Surgery, Nara Medical University	Maxillofacial fractures of pedestrians injured in a motor vehicle accident.	Craniomaxillofacial trauma & reconstruction. 6(1), 37-42, 2013
25	Tani M, Hirayama A, Torimoto K, Matsushita C, Yamada A, Fujimoto K	Department of Urology, Nara Medical University School of Medicine	Guidance on water intake effectively improves urinary frequency in patients with nocturia.	International journal of urology. 21(6), 595-600, 2014

26	Fukushima H(1), Imanishi M(2), Iwami T(3), Seki T(1), Kawai Y(1), Norimoto K(1), Urisono Y(1), Hata M(1), Nishio K(4), Saeki K(5), Kurumatani N(5), Okuchi K(1)	(1)Department of Emergency and Critical Care Medicine, Nara Medical University (2)Department of Neurosurgery, Nara Saiseikai Gose Hospital (3)Department of Health Service, Kyoto University Health Service (4)Department of General Medicine, Nara Medical University (5)Department of Community Health and Epidemiology, Nara Medical University	Abnormal breathing of sudden cardiac arrest victims described by laypersons and its association with emergency medical service dispatcher-assisted cardiopulmonary resuscitation instruction.	Emergency medicine journal : EMJ., 2014
27	Yoshikawa M, Yamauchi M, Fujita Y, Koyama N, Fukuoka A, Tamaki S, Yamamoto Y, Tomoda K, Kimura H	Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University	The impact of obstructive sleep apnea and nasal CPAP on circulating adiponectin levels.	Lung. 192(2), 289-95, 2014
28	Kawaratani H, Tsujimoto T, Douhara A, Takaya H, Moriya K, Namisaki T, Noguchi R, Yoshiji H, Fujimoto M, Fukui H	Third Department of Internal Medicine, Nara Medical University	The effect of inflammatory cytokines in alcoholic liver disease.	Mediators of inflammation. 2013, 495156, 2013
29	Matsumoto S, Takayama T, Wakatsuki K, Tanaka T, Migita K, Nakajima Y	Department of Surgery, Nara Medical University School of Medicine	Short-term and long-term outcomes after gastrectomy for gastric cancer in patients with chronic kidney disease.	World journal of surgery. 38(6), 1453-60, 2014
30	Kobayashi H, Iwai K, Niuro E, Morioka S, Yamada Y	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Fetal programming theory: implication for the understanding of endometriosis.	Human immunology. 75(3), 208-17, 2014
31	Masui T(1), Ota I(1), Yook JI(2), Mikami S(1), Yane K(3), Yamanaka T(1), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University (2)Department of Oral Pathology, Oral Cancer Research Institute, College of Dentistry, Yonsei University (3)Department of Otolaryngology, Kinki University School of Medicine, Nara Hospital	Snail-induced epithelial-mesenchymal transition promotes cancer stem cell-like phenotype in head and neck cancer cells.	International journal of oncology. 44(3), 693-9, 2014
32	Ueda T(1), Kawakami R(2), Horii M(1), Sugawara Y(1), Matsumoto T(1), Okada S(1), Nishida T(1), Soeda T(1), Okayama S(1), Somekawa S(3), Takeda Y(1), Watanabe M(1), Kawata H(1), Uemura S(1), Saito Y(3)	(1)First Department of Internal Medicine Nara Medical University (2)First Department of Internal Medicine Nara Medical University (3)First Department of Internal Medicine Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine for Blood Pressure, Nara Medical University	Noncardiovascular death, especially infection, is a significant cause of death in elderly patients with acutely decompensated heart failure.	Journal of cardiac failure. 20(3), 174-80, 2014
33	Tanaka T(1), Sho M(1), Takayama T(1), Wakatsuki K(1), Matsumoto S(1), Migita K(1), Ito M(1), Hamada K(2), Nakajima Y(1)	(1)Department of Surgery, Nara Medical University (2)Division of Clinical and Investigative Medicine, Nara Medical University	Endothelin B receptor expression correlates with tumour angiogenesis and prognosis in oesophageal squamous cell carcinoma.	British journal of cancer. 110(4), 1027-33, 2014

34	Shinohara Y, Kumai T, Higashiyama I, Hayashi K, Matsuda T, Tanaka Y, Takakura Y	Department of Orthopaedic Surgery, Nara Medical University	Histological and molecular characterization of the femoral attachment of the human ligamentum capitis femoris.	Scandinavian journal of medicine & science in sports. 2013
35	Haku J, Nogami K, Matsumoto T, Ogiwara K, Shima M	Department of Pediatrics, Nara Medical University	Optimal monitoring of bypass therapy in hemophilia A patients with inhibitors by the use of clot waveform analysis.	Journal of thrombosis and haemostasis : JTH. 12(3), 355-62, 2014
36	Yamamoto Y, Yoshikawa M, Tomoda K, Fujita Y, Yamauchi M, Fukuoka A, Tamaki S, Koyama N, Kimura H	Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University	Distribution of bone mineral content is associated with body weight and exercise capacity in patients with chronic obstructive pulmonary disease.	Respiration. 87(2), 158-64, 2014
37	Okayama S(1), Soeda T(1), Kawakami R(1), Takami Y(1), Somekawa S(1), Ueda T(1), Sugawara Y(1), Matsumoto T(1), Sung JH(2), Nishida T(1), Uemura S(1), Saito Y(1)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)Department of Cardiology, Yamato-Kashihara Hospital	Evaluation of coronary artery disease and cardiac morphology and function in patients with hypertrophic cardiomyopathy, using cardiac computed tomography.	Heart and vessels. 2013
38	Tanaka N(1), Hirayama A(1), Yoneda T(1), Yoshida K(1), Shimada K(1), Konishi N(2), Fujimoto K(1)	(1)Department of Urology, Nara Medical University (2)Department of Pathology, Nara Medical University	Trends of risk classification and primary therapy for Japanese patients with prostate cancer in Nara Uro-Oncological Research Group (NUORG)--a comparison between 2004-2006 and 2007-2009.	BMC cancer. 13, 588, 2013
39	Oi H(1), Naruse K(1), Koike N(1), Tsunemi T(1), Shigetomi H(1), Kanayama N(2), Kobayashi H(1)	(1)Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University (2)Department of Obstetrics and Gynecology, Hamamatsu University School of Medicine	Predictor of mortality in patients with amniotic fluid embolism.	The journal of obstetrics and gynaecology research. 40(4), 941-5, 2014
40	Yasuno F(1), Matsuoka K(1), Kitamura S(1), Kiuchi K(1), Kosaka J(1), Okada K(1), Tanaka S(1), Shinkai T(2), Taoka T(3), Kishimoto T(1)	(1)Department of Psychiatry, Nara Medical University (2)Department of Radiation Oncology, Nara Medical University (3)Department of Radiology, Nara Medical University	Decision-making deficit of a patient with axonal damage after traumatic brain injury.	Brain and cognition. 84(1), 63-8, 2014
41	Okayasu T(1), Nishimura T(2), Nakagawa S(3), Yamashita A(4), Nagatani Y(5), Uratani Y(2), Yamanaka T(2), Hosoi H(2)	(1)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University ; Nissay Hospital (2)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University (3)Health Research Institute, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST) (4)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University (5)Department of Electronic Engineering, Kobe City College of Technology	Evaluation of prosodic and segmental change in speech-modulated bone-conducted ultrasound by mismatch fields.	Neuroscience letters. 559, 117-21, 2014

42	Yamanaka T(1), Fukuda T(1), Shirota S(1), Sawai Y(1), Murai T(1), Fujita N(2), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine (2)Department of Otorhinolaryngology, Nara Prefectural Hospital	The prevalence and characteristics of metabolic syndrome in patients with vertigo.	PloS one. 8(12), e80176, 2013
43	Migita K, Takayama T, Matsumoto S, Wakatsuki K, Tanaka T, Ito M, Nishiwada S, Nakajima Y	Department of Surgery, Nara Medical University	Prognostic impact of RING box protein-1 (RBX1) expression in gastric cancer.	Gastric cancer. 2013
44	Akasaka J, Furukawa N, Shigemitsu A, Kanayama S, Kawaguchi R, Kobayashi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Risk factors for wound complications after surgery for gynecologic malignancies.	International journal of gynecological cancer. 23(8), 1501–5, 2013
45	Migita K(1), Sho M(1), Shimada K(2), Yasuda S(1), Yamato I(1), Takayama T(1), Matsumoto S(1), Wakatsuki K(1), Hotta K(1), Tanaka T(1), Ito M(1), Konishi N(2), Nakajima Y(1)	(1)Department of Surgery, Nara Medical University (2)Department of Pathology, Nara Medical University	Significant involvement of herpesvirus entry mediator in human esophageal squamous cell carcinoma.	Cancer. 120(6), 808–17, 2014
46	Nakagawa I(1), Wada T(2), Park HS(1), Nishimura F(1), Yamada S(1), Nakagawa H(2), Kichikawa K(2), Nakase H(1)	(1)Department of Neurosurgery, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Medical University	Platelet inhibition by adjunctive cilostazol suppresses the frequency of cerebral ischemic lesions after carotid artery stenting in patients with carotid artery stenosis.	Journal of vascular surgery. 59(3), 761–7, 2014
47	Kawaguchi T(1), Kushibe K(2), Yasukawa M(2), Kawai N(2)	(1)Department of Thoracic Surgery, Nara Prefectural Nara Hospital, Japan; Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University School of Medicine (2)Department of Thoracic Surgery, Nara Prefectural Nara Hospital	Can preoperative imaging studies accurately predict the occurrence of bullae or blebs? Correlation between preoperative radiological and intraoperative findings.	Respiratory investigation. 51(4), 224–8, 2013
48	Yamanaka T(1), Sawai Y(1), Murai T(1), Okamoto H(1), Fujita N(2), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine (2)Department of Otorhinolaryngology, Nara Prefectural Hospital	New treatment strategy for cupulolithiasis associated with benign paroxysmal positional vertigo of the lateral canal: the head–tilt hopping exercise.	European archives of oto-rhino-laryngology. 2013
49	Yamanaka T(1), Pyle GM(2), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine (2)Division of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, University of Wisconsin School of Medicine and Public Health	Transmastoid approach to the superior semicircular canal: An anatomical study.	Auris, nasus, larynx. 41(2), 169–71, 2014
50	Nishi T, Taketani F, Ueda T, Ogata N	Department of Ophthalmology, Nara Medical University	Comparisons of amplitude of pseudoaccommodation with aspheric yellow, spheric yellow, and spheric clear monofocal intraocular lenses.	Clinical ophthalmology (Auckland, N.Z.). 7, 2159–64, 2013

51	Yoshiji H, Noguchi R, Namisaki T, Moriya K, Kitade M, Aihara Y, Douhara A, Kawaratani H, Nishimura N, Fukui H	Third Department of Internal Medicine, Nara Medical University	Combination of sorafenib and angiotensin-II receptor blocker attenuates preneoplastic lesion development in a non-diabetic rat model of steatohepatitis.	Journal of gastroenterology. 2013
52	Nishi T, Ueda T, Hasegawa T, Miyata K, Ogata N	Department of Ophthalmology, Nara Medical University	Choroidal thickness in children with hyperopic anisometropic amblyopia.	The British journal of ophthalmology. 98(2), 228-32, 2014
53	Furukawa N, Akasaka J, Shigemitsu A, Sasaki Y, Nagai A, Kawaguchi R, Kobayashi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Evaluation of the relation between patient characteristics and the state of chemotherapy-induced nausea and vomiting in patients with gynecologic cancer receiving paclitaxel and carboplatin.	Archives of gynecology and obstetrics. 289(4), 859-64, 2014
54	Uekuri C, Shigetomi H, Ono S, Sasaki Y, Matsuura M, Kobayashi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Toward an understanding of the pathophysiology of clear cell carcinoma of the ovary (Review).	Oncology letters. 6(5), 1163-1173, 2013
55	Kobayashi H, Higashiura Y, Shigetomi H, Kajihara H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Pathogenesis of endometriosis: the role of initial infection and subsequent sterile inflammation (Review).	Molecular medicine reports. 9(1), 9-15, 2014
56	Kawaguchi R(1), Furukawa N(1), Kobayashi H(1), Asakawa I(2)	(1)Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University (2)Department of Radiation Oncology, Nara Medical University	Posttreatment cut-off levels of squamous cell carcinoma antigen as a prognostic factor in patients with locally advanced cervical cancer treated with radiotherapy.	Journal of gynecologic oncology. 24(4), 313-20, 2013
57	Nishimura T(1), Hosoi H(1), Saito O(1), Miyamae R(1), Shimokura R(1), Matsui T(2), Yamanaka T(1), Levitt H(3)	(1)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University (2)Department of Life Science Center of Tsukuba Advanced Research Alliance, University of Tsukuba (3)the City University of New York, Professor Emeritus	Is cartilage conduction classified into air or bone conduction?	The Laryngoscope. 124(5), 1214-9, 2014
58	Hironaka Y(1), Morimoto T(2), Motoyama Y(1), Park YS(1), Nakase H(1)	(1)Department of Neurosurgery, Nara Medical University (2)Department of Neurosurgery, Takai Hospital	Surgical management of minimally invasive anterior lumbar interbody fusion with stand-alone interbody cage for L4-5 degenerative disorders: clinical and radiographic findings.	Neurologia medico-chirurgica. 53(12), 861-9, 2013
59	Inagaki Y(1), Uematsu K(1), Akahane M(2), Morita Y(3), Ogawa M(1), Ueha T(1), Shimizu T(1), Kura T(1), Kawate K(4), Tanaka Y(1)	(1)Department of Orthopaedic Surgery, Nara Medical University (2)Department of Public Health, Health Management and Policy, Nara Medical University (3)Department of Biomedical Engineering, Doshisha University (4)Department of Artificial Joint and Regenerative Medicine for Bone and Cartilage, Nara Medical University	Osteogenic matrix cell sheet transplantation enhances early tendon graft to bone tunnel healing in rabbits.	BioMed research international. 2013, 842192, 2013
60	Nomura Y, Kawaraguchi Y, Sugimoto H, Furuya H, Kawaguchi M	Department of Anesthesiology, Nara Medical University	Effects of morphine and fentanyl on 5-fluorouracil sensitivity in human colon cancer HCT116 cells.	Journal of anesthesia. 28(2), 298-301, 2014

61	Matsumoto T, Nogami K, Shima M	Department of Pediatrics, Nara Medical University	Simultaneous measurement of thrombin and plasmin generation to assess the interplay between coagulation and fibrinolysis.	Thrombosis and haemostasis. 110(4), 761–8, 2013
62	Okayama S(1), Nakano T(1), Uemura S(1), Fujimoto S(2), Somekawa S(1), Watanabe M(3), Nakajima T(3), Saito Y(1)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)Education Development Center, Nara Medical University (3)Department of Cardiology, Hirai Hospital	Evaluation of left ventricular diastolic function by fractional area change using cine cardiovascular magnetic resonance: a feasibility study.	Journal of cardiovascular magnetic resonance. 15, 87, 2013
63	Marugami N(1), Takewa M(2), Iwaki Y(2), Hazeyama Y(2), Iwato K(2), Takahama J(3), Marugami A(3), Okuaki T(4), Kichikawa K(3)	(1)Department of Endoscopy and Ultrasound, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Heisei Memorial Hospital (3)Department of Radiology, Nara Medical University (4)Philips Medical Systems	MR signal changes on hepatobiliary imaging after oral ingestion of manganese chloride tetrahydrate: preliminary examination.	Japanese journal of radiology. 31(11), 713–23, 2013
64	Kimura M(1), Naito H(1), Tojo T(1), Itaya-Hironaka A(2), Dohi Y(2), Yoshimura M(1), Nakagawara K(3), Takasawa S(2), Taniguchi S(1)	(1)Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University (2)Department of Biochemistry, Nara Medical University (3)Nihon Gene Research Laboratories Inc.	REG 1alpha gene expression is linked with the poor prognosis of lung adenocarcinoma and squamous cell carcinoma patients via discrete mechanisms.	Oncology reports. 30(6), 2625–31, 2013
65	Nakazawa T(1), Nakamura M(2), Park YS(2), Motoyama Y(2), Hironaka Y(2), Nishimura F(2), Nakagawa I(2), Yamada S(2), Matsuda R(2), Tamura K(2), Sugimoto T(2), Takeshima Y(2), Marutani A(2), Tsujimura T(3), Oujii N(4), Oujii Y(5), Yoshikawa M(5), Nakase H(2)	(1)Department of Neurosurgery, Nara Medical University School of Medicine ; Grandsoul Research Institute for Immunology, Inc. (2)Department of Neurosurgery, Nara Medical University School of Medicine (3)Clinic Grandsoul Nara (4)Department of Microbiology, Nara Medical University School of Medicine (5)Department of Pathogen, Infection and Immunity, Nara Medical University School of Medicine	Cytotoxic human peripheral blood-derived gammadeltaT cells kill glioblastoma cell lines: implications for cell-based immunotherapy for patients with glioblastoma.	Journal of neuro-oncology. 116(1), 31–9, 2014
66	Ota H(1), Itaya-Hironaka A(2), Yamauchi A(2), Sakuramoto-Tsuchida S(2), Miyaoaka T(2), Fujimura T(2), Tsujinaka H(2), Yoshimoto K(2), Nakagawara K(3), Tamaki S(1), Takasawa S(2), Kimura H(1)	(1)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)Department of Biochemistry, Nara Medical University (3)Nihon Gene Research Laboratories Inc.	Pancreatic beta cell proliferation by intermittent hypoxia via up-regulation of Reg family genes and HGF gene.	Life sciences. 93(18–19), 664–72, 2013
67	Hayashi H(1), Kawaguchi M(1), Okamoto M(2), Hasuwa K(1), Matsuura T(2), Taniguchi S(3), Furuya H(1)	(1)Department of Anesthesiology, Nara Medical University (2)Department of Ophthalmology, Nara Medical University (3)Department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, Nara Medical University	Asymptomatic and symptomatic postoperative visual dysfunction after cardiovascular surgery with cardiopulmonary bypass: a small-sized prospective observational study.	Journal of cardiothoracic and vascular anesthesia. 27(5), 884–9, 2013

68	Matsui M(1), Takeda Y(1), Uemura S(1), Matsumoto T(1), Seno A(1), Onoue K(1), Tsushima H(1), Morimoto K(1), Soeda T(1), Okayama S(1), Somekawa S(2), Samejima K(1), Kawata H(1), Kawakami R(1), Nakatani K(1), Iwano M(1), Saito Y(2)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine for Blood Pressure	Suppressed soluble Fms-like tyrosine kinase-1 production aggravates atherosclerosis in chronic kidney disease.	Kidney international. 85(2), 393-403, 2014
69	Matsuda Y(1), Sato S(4), Hatsuse N(3), Watanabe Y(3), Kishimoto T(2), Ikebuchi E(3)	(1)Department of Psychiatry, Nara Medical University School of Medicine ; Department of Psychiatry, Teikyo University School of Medicine (2)Department of Psychiatry, Nara Medical University School of Medicine (3)Department of Psychiatry, Teikyo University School of Medicine (4)Department of Psychiatric Rehabilitation, National Institute of Mental Health, National Center of Neurology and Psychiatry	Neurocognitive functioning in patients with first-episode schizophrenia 1 year from onset in comparison with patients 5 years from onset.	International journal of psychiatry in clinical practice. 18(1), 63-9, 2014
70	Okada S(1), Morimoto T(3), Ogawa H(4), Sakuma M(3), Soejima H(4), Nakayama M(4), Sugiyama S(4), Jinnouchi H(5), Waki M(6), Doi N(1), Horii M(1), Kawata H(1), Somekawa S(2), Soeda T(1), Uemura S(1), Saito Y(2); investigators for the Japanese Primary Prevention of Atherosclerosis with Aspirin for Diabetes (JPAD) trial	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine of Blood Pressure, Nara Medical University (3)Division of General Internal Medicine, Hyogo College of Medicine (4)Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medical Science, Kumamoto University (5)Jinnouchi Hospital (6)Division of Endocrinology and Metabolism, Department of Internal Medicine, Shizuoka City Hospital	Effect of low-dose aspirin on primary prevention of cardiovascular events in Japanese diabetic patients at high risk.	Circulation journal. 77(12), 3023-8, 2013
71	Yamada A(1), Torimoto K(1), Obata K(2), Hirayama A(1), Fujimoto K(1), Takaki M(3)	(1)Department of Urology, Nara Medical University School of Medicine (2)Department of Physiology II, Nara Medical University School of Medicine (3)Department of Molecular Pathology, Nara Medical University School of Medicine	Persistent overexpression of SERCA2a affects bladder functions under physiological conditions, but not in bladder outlet obstruction-induced sub-acute pathological conditions.	The journal of physiological sciences : JPS. 64(1), 21-30, 2014
72	Kobayashi H, Uekuri C, Shigetomi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Towards an understanding of the molecular mechanism of endometriosis: unbalancing epithelial-stromal genetic conflict.	Gynecological endocrinology. 30(1), 7-15, 2014
73	Honoki K(1), Tsujuchi T(2)	(1)Department of Orthopedic Surgery, Nara Medical University (2)Department of Life Sciences, Faculty of Science & Technology, Kinki University	Senescence bypass in mesenchymal stem cells: a potential pathogenesis and implications of pro-senescence therapy in sarcomas.	Expert review of anticancer therapy. 13(8), 983-96, 2013

74	Ueda T(1), Kawakami R(1), Horii M(1), Sugawara Y(1), Matsumoto T(1), Okada S(1), Nishida T(1), Soeda T(1), Okayama S(1), Somekawa S(2), Takeda Y(1), Watanabe M(1), Kawata H(1), Uemura S(1), Saito Y(2)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine for Blood Pressure, Nara Medical University	High mean corpuscular volume is a new indicator of prognosis in acute decompensated heart failure.	Circulation journal. 77(11), 2766-71, 2013
75	Ota I(1), Higashiyama S(2), Masui T(1), Yane K(3), Hosoi H(1), Matsuura N(4)	(1)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University (2)Department of Biochemistry and Molecular Genetics, Ehime University Graduate School of Medicine (3)Department of Otolaryngology, Kinki University Nara Hospital (4)Department of Molecular Pathology, School of Allied Health Science, Osaka University Faculty of Medicine	Heparin-binding EGF-like growth factor enhances the activity of invasion and metastasis in thyroid cancer cells.	Oncology reports. 30(4), 1593-600, 2013
76	Akahori T(1), Sho M(1), Tanaka T(2), Nishiofuku H(2), Kinoshita S(1), Nagai M(1), Kichikawa K(2), Nakajima Y(1)	(1)Department of Surgery, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Medical University	Significant efficacy of new transcatheter arterial chemoembolization technique for hepatic metastases of pancreatic neuroendocrine tumors.	Anticancer research. 33(8), 3355-8, 2013
77	Yada K, Nogami K, Shima M	Department of Paediatrics, Nara Medical University	Different factor VIII neutralizing effects on anti-factor VIII inhibitor antibodies associated with epitope specificity and von Willebrand factor.	British journal of haematology. 163(1), 104-11, 2013
78	Sakurai Y(1), Kasuda S(3), Tatsumi K(2), Takeda T(2), Kato J(2), Kubo A(4), Shima M(2)	(1)Departments of Pediatrics, Nara Medical University School of Medicine ; Department of Pediatrics, Nara Prefectural Mimuro Hospital (2)Departments of Pediatrics, Nara Medical University School of Medicine (3)Legal Medicine, Nara Medical University School of Medicine (4)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University School of Medicine	Repression of Factor VIII Inhibitor Development with Apoptotic Factor VIII-expressing Embryonic Stem Cells.	Hematology reports. 5(2), 30-3, 2013

小計

79	Ikeda M(1), Hirano M(2), Shinoda K(4), Katsumata N(5), Furutama D(6), Nakamura K(7), Ikeda S(7), Tanaka T(8), Hanafusa T(6), Kitajima H(9), Kohno H(10), Nakagawa M(11), Nakamura Y(3), Ueno S(1)	(1)Department of Neurology, Nara Medical University School of Medicine (2)Department of Neurology, Nara Medical University School of Medicine ; Department of Neurology, Sakai Hospital Kinki University Faculty of Medicine (3)Department of Neurology, Sakai Hospital Kinki University Faculty of Medicine (4)Department of Physical Therapy, Faculty of Nursing and Rehabilitation, Aino University (5)Department of Molecular Endocrinology, National Research Institute for Child Health and Development (6)First Department of Internal Medicine, Osaka Medical College (7)Department of Medicine (Neurology and Rheumatology), Shinshu University School of Medicine (8)Department of Medical Engineering, Faculty of Nursing and Rehabilitation, Aino University (9)Department of Neonatology, Osaka Medical Center and Research Institute for Maternal and Child Health (10)Department of Endocrinology and Metabolism, Fukuoka Children's Hospital (11)Department of Internal Medicine, Fukuoka Red Cross Hospital	Triple A syndrome in Japan.	Muscle & nerve. 48(3), 381-6, 2013
80	Kataoka H(1), Kiriyama T(1), Kobayashi Y(1), Horikawa H(2), Ueno S(1)	(1)Department of Neurology, Nara Medical University (2)Department of Neurology, Nara Medical University ; Department of Physical Medicine, Rehabilitation Nara Medical University	Clinical outcomes and serum uric acid levels in elderly patients with amyotrophic lateral sclerosis aged ≥ 70 years.	American journal of neurodegenerative disease. 2(2), 140-4, 2013
81	Tanaka T(1), Nishiofuku H(1), Maeda S(1), Masada T(1), Anai H(1), Sakaguchi H(2), Kichikawa K(1)	(1)Department of Radiology, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Prefectural Mimuro Hospital	Repeated bland-TAE using small microspheres injected via an implantable port-catheter system for liver metastases: an initial experience.	Cardiovascular and interventional radiology. 37(2), 493-7, 2014

82	Yamano S(1), Horii M(2), Takami T(4), Sakuma M(5), Morimoto T(5), Okada S(3), Taoka T(6), Kichikawa K(6), Sasamura H(7), Itoh H(7), Furuya Y(8), Ueno S(8), Imamura T(9), Sugiyama S(10), Ogawa H(10), Saito Y(11)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Internal Medicine, Nara Prefectural General Rehabilitation Center (2)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Internal Medicine, Nara City Hospital (3)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (4)Department of Internal Medicine, Clinic Jingumae (5)Center for General Internal Medicine and Emergency Care, Kinki University (6)Department of Radiology, Nara Medical University (7)Department of Internal Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Keio University (8)Department of Neurology, Nara Medical University (9)Department of Public Health, Health Management and Policy, Nara Medical University (10)Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University (11)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine for Blood Pressure, Nara Medical University	Comparison between angiotensin-converting enzyme inhibitors and angiotensin receptor blockers on the risk of stroke recurrence and longitudinal progression of white matter lesions and silent brain infarcts on MRI (CEREBRAL study): rationale, design, and methodology.	International journal of stroke. 2013
83	Matsumoto N(1), Kumai T(2), Isomoto S(1), Shinohara Y(1), Tanaka Y(1), Azuma C(3), Minami T(4), Tohno Y(3)	(1)Department of Orthopaedic Surgery, Nara Medical University (2)Department of Sports Medicine, Nara Medical University (3)Department of Anatomy, Nara Medical University (4)Kinki University	Regional differences in elements of human peroneus longus tendons.	Biological trace element research. 154(2), 185-9, 2013
84	Nagai M(1), Sho M(1), Sato S(2), Toyokawa H(2), Akahori T(1), Yanagimoto H(2), Yamamoto T(2), Hirooka S(2), Yamaki S(2), Kinoshita S(1), Nishiwada S(1), Ikeda N(3), Kwon AH(2), Nakajima Y(1)	(1)Department of Surgery, Nara Medical University (2)Department of Surgery, Kansai Medical University (3)Department of Surgery, Nara Prefectural Mimuro Hospital	Effects of pancrelipase on nonalcoholic fatty liver disease after pancreaticoduodenectomy.	Journal of hepato-biliary-pancreatic sciences. 21(3), 186-92, 2014
85	Mizuno R(1), Fujimoto S(2), Saito Y(3), Okamoto Y(1)	(1)Central Clinical Laboratory, Nara Medical University (2)Center for Education Development, Nara Medical University (3)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University	Detection of latent anthracycline-induced cardiotoxicity using left ventricular end-systolic wall stress-velocity of circumferential fiber-shortening relationship.	Heart and vessels. 29(3), 384-9, 2014
86	Kobayashi H, Ohno S, Sasaki Y, Matsuura M	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University.	Hereditary breast and ovarian cancer susceptibility genes (review).	Oncology reports. 30(3), 1019-29, 2013

87	Nishimura T(1), Uratani Y(1), Okayasu T(1), Nakagawa S(2), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology–Head and Neck surgery, Nara Medical University (2)Health Research Institute, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST)	Magnetoencephalographic study on forward suppression by ipsilateral, contralateral, and binaural maskers.	PloS one. 8(6), e66225, 2013
88	Fujimoto K(1), Hirao Y(1), Ohashi Y(2), Shibata Y(3), Fuji K(4), Tsuji H(5), Miyazawa K(6), Ohtani M(7), Furuya R(8), Boku E(9)	(1)Department of Urology, Nara Medical University (2)Department of Biostatistics, University of Tokyo (3)Department of Urology, Gunma University Graduate School of Medicine (4)Department of Urology, Showa University School of Medicine (5)Department of Urology, Kinki University Faculty of Medicine (6)Department of Urogenital Surgery, Kanazawa Medical University (7)Department of Urology, Ibaraki Prefectural Central Hospital and Cancer Center, (8)Department of Urology, Furuya Hospital (9)Boku Clinic of Urology and Nephrology	The effects of chlormadinone acetate on lower urinary tract symptoms and erectile functions of patients with benign prostatic hyperplasia: a prospective multicenter clinical study.	Advances in urology. 2013, 584678, 2013
89	Nakanishi Y, Omokawa S, Shimizu T, Nakano K, Kira T, Tanaka Y	Department of Orthopedic Surgery, Nara Medical University	Intra-articular distal radius fractures involving the distal radioulnar joint (DRUJ): three dimensional computed tomography-based classification.	Journal of orthopaedic science. 18(5), 788–92, 2013
90	Kobayashi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	Prevention of cancer and inflammation by soybean protease inhibitors.	Frontiers in bioscience (Elite edition). 5, 966–73, 2013
91	Yamanaka T(1), Sawai Y(2), Hosoi H(3)	(1)Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine ; Department of Otorhinolaryngology, Tenri Municipal Hospital (2)Department of Otorhinolaryngology, Tenri Municipal Hospital (3)Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine	A new supporting material for fascia grafting during myringoplasty: polyglycolic acid sheets.	Otolaryngology—head and neck surgery. 149(2), 342–4, 2013
92	Masui T(1), Ota I(1), Itaya–Hironaka A(2), Takeda M(3), Kasai T(3), Yamauchi A(2), Sakuramoto–Tsuchida S(2), Mikami S(1), Yane K(4), Takasawa S(2), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University (2)Department of Biochemistry, Nara Medical University (3)Department of Diagnostic Pathology, Nara Medical University (4)Department of Otolaryngology, Kinki University School of Medicine, Nara Hospital	Expression of REG III and prognosis in head and neck cancer.	Oncology reports. 30(2), 573–8, 2013

93	Yoshiji H, Noguchi R, Namisaki T, Moriya K, Kitade M, Aihara Y, Douhara A, Yamao J, Fujimoto M, Toyohara M, Mitoro A, Sawai M, Yoshida M, Morioka C, Uejima M, Uemura M, Fukui H	Third Department of Internal Medicine, Nara Medical University	Branched-chain amino acids suppress the cumulative recurrence of hepatocellular carcinoma under conditions of insulin-resistance.	Oncology reports. 30(2), 545-52, 2013
94	Wajima D(1), Nakagawa I(2), Nakase H(2), Yonezawa T(3)	(1)Department of Neurosurgery, Nara Medical University School of Medicine ; Department of Neurosurgery, Osaka Police Hospital (2)Department of Neurosurgery, Nara Medical University School of Medicine (3)Department of Neurosurgery, Osaka Police Hospital	Neuroprotective effect of suppression of astrocytic activation by arundic acid on brain injuries in rats with acute subdural hematomas.	Brain research. 1519, 127-35, 2013
95	Nakamura A(1), Nagaya N(2), Obata H(3), Sakai K(4), Sakai Y(5), Yoshikawa M(6), Hamada K(7), Matsumoto K(4), Kimura H(6)	(1)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute (2)Department of Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute (3)Division of Cardiology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Science (4)Division of Tumor Dynamics and Regulation, Molecular & Cellular Targeting Translational Oncology Center, Cancer Research Institute, Kanazawa University (5)Ono Pharmaceutical Co Ltd, Research Headquarters (6)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University (7)Second Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Clinical Medicine, Faculty of Nursing, Nara Medical University	Oral administration of a novel long-acting prostacyclin agonist with thromboxane synthase inhibitory activity for pulmonary arterial hypertension.	Circulation journal. 77(8), 2127-33, 2013
96	Matsumoto T, Uemura S, Takeda Y, Matsui M, Okada S, Nishida T, Soeda T, Okayama S, Somekawa S, Ishigami K, Onoue K, Kawata H, Kawakami R, Horii M, Saito Y	First Department of Internal Medicine, Nara Medical University	An elevated ratio of placental growth factor to soluble fms-like tyrosine kinase-1 predicts adverse outcomes in patients with stable coronary artery disease.	Internal medicine (Tokyo, Japan). 52(10), 1019-27, 2013
97	Furukawa N, Sasaki Y, Shigemitsu A, Akasaka J, Kanayama S, Kawaguchi R, Kobayashi H	Department of Obstetrics and Gynecology, Nara Medical University	CA-125 cut-off value as a predictor for complete interval debulking surgery after neoadjuvant chemotherapy in patients with advanced ovarian cancer.	Journal of gynecologic oncology. 24(2), 141-5, 2013

98	Shima M(1), Thachil J(2), Nair SC(3), Srivastava A(4); Scientific and Standardization Committee	(1)Department of Pediatrics, Nara Medical University (2)Department of Haematology, Manchester Royal Infirmary (3)Department of Transfusion Medicine and Immunohaematology, Christian Medical College (4)Department of Haematology, Christian Medical College	Towards standardization of clot waveform analysis and recommendations for its clinical applications.	Journal of thrombosis and haemostasis : JTH. 11(7), 1417–20, 2013
99	Doi M(1), Sugimoto M(2), Matsui H(2), Matsunari Y(3), Shima M(4)	(1)Department of Pediatrics, Nara Medical University; Department of Regulatory Medicine for Thrombosis, Nara Medical University (2)Department of Regulatory Medicine for Thrombosis, Nara Medical University (3)Department of Anesthesiology, Nara Medical University; Department of Regulatory Medicine for Thrombosis, Nara Medical University (4)Department of Pediatrics, Nara Medical University	Coagulation potential of immobilised factor VIII in flow-dependent fibrin generation on platelet surfaces.	Thrombosis and haemostasis. 110(2), 316–22, 2013
100	Matsumoto S, Takayama T, Wakatsuki K, Enomoto K, Tanaka T, Migita K, Ito M, Nakajima Y	Department of Surgery, Nara Medical University School of Medicine	Predicting early cancer-related deaths after curative esophagectomy for esophageal cancer.	The American surgeon. 79(5), 528–33, 2013
101	Horii M(1), Matsumoto T(1), Uemura S(1), Sugawara Y(1), Takitsume A(1), Ueda T(1), Nakagawa H(1), Nishida T(1), Soeda T(1), Okayama S(1), Somekawa S(2), Ishigami K(1), Takeda Y(1), Kawata H(1), Kawakami R(1), Saito Y(2)	(1)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University (2)First Department of Internal Medicine, Nara Medical University ; Department of Regulatory Medicine for Blood Pressure, Nara Medical University	Prognostic value of B-type natriuretic peptide and its amino-terminal proBNP fragment for cardiovascular events with stratification by renal function.	Journal of cardiology. 61(6), 410–6, 2013
102	Yasuda S(1), Sho M(1), Yamato I(1), Yoshiji H(2), Wakatsuki K(1), Nishiwada S(1), Yagita H(3), Nakajima Y(1)	(1)Department of Surgery, Nara Medical University (2)Third Department of Internal Medicine, Nara Medical University (3)Department of Immunology, Juntendo University School of Medicine	Simultaneous blockade of programmed death 1 and vascular endothelial growth factor receptor 2 (VEGFR2) induces synergistic anti-tumour effect in vivo.	Clinical and experimental immunology. 172(3), 500–6, 2013
103	Yamanaka T, Murai T, Sawai Y, Okamoto H, Hosoi H	Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine	The effect of prostaglandin E1 on brainstem blood flow disturbance in an animal model of vertebrobasilar insufficiency.	European archives of otorhino-laryngology. 271(5), 947–51, 2014
104	Kitamura S(1), Kiuchi K(1), Taoka T(2), Hashimoto K(1), Ueda S(1), Yasuno F(1), Morikawa M(3), Kichikawa K(2), Kishimoto T(1)	(1)Department of Psychiatry, Nara Medical University (2)Department of Radiology, Nara Medical University (3)Department of Psychiatry, Nara Medical University ; Sakai City Mental Health Center	Longitudinal white matter changes in Alzheimer’s disease: a tractography-based analysis study.	Brain research. 1515, 12–8, 2013

105	Yamanaka T(1), Shirota S(1), Sawai Y(1), Murai T(1), Fujita N(2), Hosoi H(1)	(1)Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Nara Medical University School of Medicine (2)Department of Otorhinolaryngology, Nara Prefectural Hospital	Osteoporosis as a risk factor for the recurrence of benign paroxysmal positional vertigo.	The Laryngoscope. 123(11), 2813-6, 2013
106	Shimizu T(1), Akahane M(2), Ueha T(1), Kido A(1), Omokawa S(1), Kobata Y(1), Murata K(1), Kawate K(3), Tanaka Y(1)	(1)Department of Orthopedic Surgery, Nara Medical University (2)Department of Public Health, Health Management and Policy, Nara Medical University School of Medicine (3)Department of Artificial Joint and Regenerative Medicine, Nara Medical University	Osteogenesis of cryopreserved osteogenic matrix cell sheets.	Cryobiology. 66(3), 326-32, 2013
107	Ichihashi S(1), Marugami N(1), Tanaka T(1), Iwakoshi S(1), Kurumatani N(2), Kitano S(1), Nogi A(1), Kichikawa K(1)	(1)Department of Radiology, Nara Medical University (2)Department of Community Health and Epidemiology, Nara Medical University	Preliminary experience with superparamagnetic iron oxide- enhanced dynamic magnetic resonance imaging and comparison with contrast-enhanced computed tomography in endoleak detection after endovascular aneurysm repair.	Journal of vascular surgery. 58(1), 66-72, 2013
108	Hori Y, Hayakawa M, Isonishi A, Soejima K, Matsumoto M, Fujimura Y	Department of Blood Transfusion Medicine, Nara Medical University; The Chemo-Sero- Therapeutic Research Institute	ADAMTS13 unbound to larger von Willebrand factor multimers in cryosupernatant: implications for selection of plasma preparations for thrombotic thrombocytopenic purpura treatment.	Transfusion. 53(12), 3192-202, 2013

小計

4

合計 108

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が申請の前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限ることであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る)。
- 3 「発表者の所属」については、論文に記載されている所属先をすべて記載すること。
- 4 「雑誌名」欄には、「雑誌名」「巻数・号数」「該当ページ」「出版年」について記載すること。
- 5 平成二十六年年度の業務報告において当該実績が七十件未満の場合には、平成二十六年年度の改正前の基準による実績についても報告すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	発表者の所属	題名	雑誌名
1				
2				
3				
4				
5				
～				

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「発表者の所属」については、論文に記載されている所属先をすべて記載すること。
- 3 「雑誌名」欄には、「雑誌名」「巻数・号数」「該当ページ」「出版年」について記載すること。

(様式第 3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
・ 手順書の主な内容 基本的な考え方(目的)、委員会(委員構成、審査方法等)、申請者(申請書の提出等)、事務局(各倫理委員会間の調整等)、委員会の審査(審査方法等)、その他(講習会の開催等)	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年 6 回

- (注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。
2 「③倫理審査委員会の開催状況」に係る報告については、平成二十六年度中の業務報告(25年度実績)において開催実績が無い場合には、平成二十六年四月以降の実績を報告しても差し支えないこと(その場合には、その旨を明らかとすること)。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
・ 規定の主な内容 目的、適用範囲、利益相反管理委員会、利益相反に関する相談室、自己申告書の提出、委員会における審査等	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年 7 回

- (注) 「③利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況」に係る報告については、平成二十六年度中の業務報告(平成 25 年度実績)において開催実績が無い場合には、平成二十六年四月以降の実績を報告しても差し支えないこと(その場合には、その旨を明らかとすること)。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年 1 回
・ 研修の主な内容 H25. 8. 23実施 テーマ「研究倫理：その概要と実践」 講師 早稲田大学人間科学学術院 土田友章教授	

- (注) 「①臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況」に係る報告については、平成二十六年度中の業務報告(平成 25 年度実績)において実施実績が無い場合には、平成二十六年四月以降の実績を報告しても差し支えないこと(その場合には、その旨を明らかとすること)。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

各診療科が総合的な臨床力を重視するとともにさまざまな専門医養成コースを準備しており、複数科連携プログラムも稼働している。このため各人がそれぞれのニーズに合わせてキャリアデザインを組むことが可能となっている。
取得可能な学会専門医資格は50種類にも及んでいる。
内科各科の連携は密接で内科合同カンファレンスを定期的に行うとともに、総合内科専門医養成コースを設けている。
さらに、消化器外科・小児外科・乳腺外科、心臓血管・呼吸器外科は連携して外科専門医養成コースを設け、産婦人科では女性医師のキャリアを考えた支援コースなども設けている。

2 研修の実績

研修医の人数	80人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
斉藤 能彦	循環器・腎臓・代謝内科	教授	33年	
木村 弘	呼吸器・アレルギー・血液内科	教授	36年	
福井 博	消化器・内分泌代謝内科	教授	39年	
上野 聡	神経内科	教授	35年	
中島 祥介	消化器外科・小児外科・乳腺外科	教授	39年	
中瀬 裕之	脳神経外科	教授	31年	
谷口 繁樹	心臓血管外科・呼吸器外科	教授	32年	
田中 康仁	整形外科	教授	30年	
小林 浩	産婦人科	教授	34年	
緒方 奈保子	眼科	教授	31年	
嶋 緑倫	小児科	教授	35年	
岸本 年史	精神科	教授	33年	
浅田 秀夫	皮膚科・形成外科	教授	30年	
藤本 清秀	泌尿器科	教授	27年	
北原 紘	耳鼻咽喉科・甲状腺外科	教授	22年	
吉川 公彦	放射線科	教授	34年	
長谷川 正俊	放射線治療・核医学科	教授	32年	
川口 昌彦	麻酔科	教授	26年	
西尾 健治	総合診療科	教授	32年	
桐田 忠昭	歯科口腔外科	教授	31年	
奥地 一夫	救急科	教授	34年	
三笠 桂一	感染制御内科	教授	34年	

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2). 現状
管理責任者氏名	病院長 古家 仁(個人情報保護管理者)
管理担当者氏名	経営企画課長 西浦嘉彦 医療サービス課長 松村哲也 病院管理課 後藤淳宏

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医療情報部 薬剤部	個々の患者諸記録、各科の記録は電子カルテで一括管理。処方せんについては薬剤部。診療録等個人情報の院外持出に関して、職員等の場合は規程あり。他の者からの院外持出については想定無(不可)。	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	各種データ(又は簿冊)による。	
	高度の医療の提供の実績	医療サービス課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	各診療科		
	高度の医療の研修の実績	各診療科		
	閲覧実績	実績無し		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療情報部 地域医療連携室	各種データ(又は簿冊)による。	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医療情報部		
	第規一則 号第一 掲条 の十 体一 制第 の一 確項 保各 の号 状及 況 第九 条の 二十 第一 項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全推進室	各種データ(又は簿冊)による。
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全推進室	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全推進室	
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況		医療安全推進室		
専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況		医療安全推進室		
専任の院内感染対策を行う者の配置状況		感染管理室		
医療に係る安全管理を行う部門の設置状況		医療安全推進室		
当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全推進室			

			保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則 第一条の十一 第一項各号及び第九條の二十三 第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染管理室	各種データ(又は簿冊)による。
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染管理室	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染管理室	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染管理室	
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全推進室 医療技術センター	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全推進室 医療技術センター	
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療安全推進室 医療技術センター	
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全推進室 医療技術センター			

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第 6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	②. 現状
閲覧責任者氏名	病院長 古家 仁	
閲覧担当者氏名	病院管理課 課長補佐 吉田 一良	
閲覧の求めに応じる場所	病院管理課 執務室	
閲覧の手続の概要		
「公立大学法人奈良県立医科大学個人情報取扱規程」を準用した開示(閲覧)手続による。		
(診療録等個人情報を含む場合)		
1. 開示(閲覧)請求		
↓		
2. 法人内部での決裁		
↓		
3. 総合窓口(県 総務部総務課)への協議		
↓		
4. 決定		
↓		
5. 開示(閲覧)		
(個人情報を含まない場合)		
上記 3、4を略		

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

(様式第6)

規則第1条の1 1第1項各号及び第9条の2 3第1項第1号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容： 医療事故の予防・再発防止対策並びに発生時の適切な対策など、本院における医療安全管理体制を確立し、適切かつ安全で質の高い医療サービスの提供を図ることを目的とした内容になっている。</p> <p>・ 医療安全管理に関する基本的な考え方 ・ 医療安全管理体制の構築 ・ 医療安全管理のための院内報告制度等の構築 ・ 医療安全管理に係る体制の確立 ・ 職員に対する安全管理教育・研修の実施 ・ 医療事故発生時の対応方法の確立 ・ 医療事故の公表 ・ その他(医療従事者と患者との間の情報の共有等)</p> <p>平成25年12月1日「8. 医療事故の公表」部分を改正</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容： 安全管理に関する重要案件の審議を行い、医療安全管理のための基本方針を策定する。</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年12回
<p>・ 研修の主な内容：平成25年度 「30分で学ぶ当院の医療安全管理」 医療機器の安全管理Ⅰ「放射線の安全管理・MRI」 医薬品の安全管理「いつ聞く(効く)の今でしょ！」 法律と医療安全 トピックス研修「鎮静について」 医薬品の安全管理Ⅱ「麻薬の取り扱い」 「医療情報のリスク管理」 医療機器の安全管理Ⅲ「患者監視装置と電気設備」 「職場のいじめ・いやがらせ パワーハラスメントの予防・解決に向けて」 お昼のDVD研修「職場のいじめ・いやがらせ パワーハラスメントの予防・解決に向けて」 「見て 聞いて 当院のSafetyNet System」</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容： 報告制度を当然の業務として全職員に認識させ、各所属に対し報告内容及び結果をフィードバックしやすいシステムを構築する。</p>	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有(4名)・無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有(7名)・無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
<p>・ 所属職員： 専任(4)名 兼任(2)名</p> <p>・ 活動の主な内容： ・ 医療安全に係る活動の調整、記録物等の作成保管、医療安全管理委員会への報告等。 ・ 医療事故及びインシデントに関する診療録及び看護記録等の記載事項の確認と指導。 ・ 医療事故等の発生時における患者又は家族等への対応状況の確認及び指導。 ・ 医療事故等の原因究明が適切に実施されていることの確認と必要な指導。 ・ 医療安全に係る情報提供及び連絡調整。 ・ 患者等や職員からの医療・診察の安全に関する相談及び連絡調整。 ・ 呼吸サポートチームの活動の調整、記録物等の保管、医療安全管理委員会への報告等。 ・ その他医療安全対策の推進に関する活動。</p>	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無

(様式第6)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>病院としての院内感染対策に関する考え方や、それを実行するための委員会や組織、職員研修や院内感染発生時の報告体制や対応に関して記載している。</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>院長、感染症センター長、看護部長など19名を構成委員として毎月1回開催し、耐性菌などの検出状況や抗菌薬の使用状況、針刺し事故、院内感染事例や院内研修の実施状況などを報告している。また、その対策および啓蒙活動の立案と実行を審議・決定する場として活動している。</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	有 年20回
<p>・</p> <p>職員に感染対策として周知・徹底したい知識や方法をテーマとして、原則毎月1回開催している。2013年度は20回の集合研修を行い、また研修会に参加できない職員を対象にDVD貸出による研修を実施し、アンケートを回収した。</p> <p>またこれとは別に、新規採用および中途採用職員を対象とした研修会を開催し、参加できない職員にはDVD貸出による研修を実施している。</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>病院長を含む病院運営協議会のメンバーを中心とした院内感染防止委員会および医師、看護師、技師、事務等の各所属から代表者を選出して構成する院内感染対策実務委員会をそれぞれ月1回開催し、病院における感染症の発生状況やその対策について報告し、周知徹底を行っている。</p> <p>さらに、これらのメンバーを中心としたメーリングリストを作成し、「感染対策週報」として感染管理室からのメールによる情報発信を毎週行っている。</p> <p>他にも週1回のICTラウンドや毎日行われるICTミーティングなど様々な方策で院内感染対策の推進・充実に向けた活動を行っている。</p>	

(様式第 6)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>麻薬の取り扱い～当院の運用と麻薬事故・廃棄を中心に～ (H2 5. 1 1. 1 8) ジェネリックって何？ (H2 6. 7. 7)</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 (有・無)</p> <p>・ 業務の主な内容： 医薬品安全管理委員会にメンバーとして毎月出席。研修会や必要に応じて手順書の改訂を実施。 手順書の遵守確認をリスクマネージャーに依頼、チェック票を回収。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容： 製薬会社・インターネット等により収集し、電子カルテにより情報を周知に努めている。</p>	

(様式第 6)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	○有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容： 新規採用者向けオリエンテーション（ME 機器の安全管理） 医療安全管理研修（医療機器の安全管理Ⅱ、Ⅲ） 適宜、病棟単位での勉強会の実施	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 計画の策定 （○有・無）・ 保守点検の主な内容： 人工呼吸器、透析関連機器、除細動器、保育器、人工心肺関連機器、 電気メス、麻酔器の定期点検の実施	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 医療機器に係る情報の収集の整備 （○有・無）・ その他の改善のための方策の主な内容： 医療安全推進室とともに、PMDA や日本医療機能評価機構からの情報の共有 また、業者からの報告情報の共有を行っている。	